

# えびの

*I Will Inform you.*

広報

2025  
NOVEMBER  
vol.709

11

Ebino city Public relations



## 今月の掲載記事

えびの市こども計画を策定しました  
えびの市飯野高等学校支援事業  
予算の執行状況を公表します  
令和7年度えびの市市民表彰式  
pick up information  
TOPICS

## ■計画の基本目標・基本施策・主な取り組み

基本目標	基本施策	主な取り組み(一部)
1 こども・若者の夢を サポートするまち (ライフステージを通した支援)	① こども・若者の権利の推進	●人権啓発活動 ●こども・若者への意見聴取など
	② こどもまんなかまちづくりの 推進	●地域・学校による体験活動推進 ●安全な道路交通環境の整備 ●健康管理(妊娠、出産含む)に係る相談体制の充実など
	③ 困難な環境にあるこども・ 若者への支援	●こどもの貧困対策 ●障がい児・医療的ケア児への支援 ●児童虐待防止対策の強化など
2 生まれる前から 成長するまで、 こども・若者の成長を 支えるまち (ライフステージに応じた支援)	① こどもの誕生から 幼児期までの支援の推進	●伴走型相談支援の充実 ●妊産婦健康診査・乳幼児定期予防接種の推進 ●質の高い各種幼児教育・保育サービスの提供など
	② 学童期・思春期の支援の 推進	●学校教育の充実(30人学級、小・中・高一貫教育の推進等) ●学校と地域の連携(地域ボランティア、ゲストティーチャー) ●こどもの居場所づくりおよびいじめ防止対策・不登校 支援など
	③ 青年期の支援の推進	●若者への高等教育の修学支援・就職支援 ●結婚と移住・定住の支援など
3 こども・子育て家庭に やさしいまち (子育て当事者への支援)	① 子育て支援の充実	●子育てや教育に関する経済的負担の軽減 ●家庭相談員、地域子育て支援センター等の設置運営 ●ひとり親家庭への支援など
	② 共働き・共育ての支援	●男女共同参画の意識の啓発 ●育児休業制度の推進 ●仕事と育児を両立できる職場環境づくりなど
	③ 少子化対策の推進	●結婚と移住・定住の支援(再掲) ●子育てや教育に関する経済的負担の軽減(再掲) ●仕事と育児を両立できる職場環境づくり(再掲)など

## 令和7年度の取り組み状況

### 7月 子ども医療費助成制度拡充を実施

(自己負担なしで高校生相当年代まで助成対象を拡大)

### 9月 第2子保育料負担軽減事業を開始

(保護者が負担する第2子保育料を2分の1軽減)※第3子以降の保育料は以前から完全無料化済み

## もっと詳しく知りたいときは



えびの市こども計画の本編冊子では、  
えびの市こどもに係る現状や課題、  
施策や主な取り組みの内容などを掲載  
しています。市ホームページや市こども  
課窓口で閲覧できます。

該当ページは  
こちらから



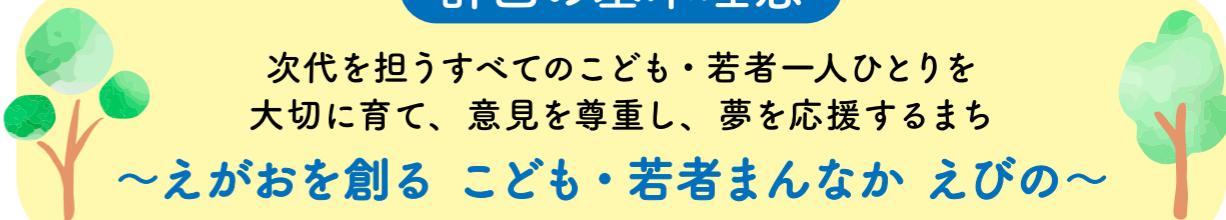
### ●市ホームページ

<https://www.city.ebino.lg.jp/soshiki/kodomo/2/6589.html>

お問い合わせ 市こども課 子育て支援係 ☎ 35-3738(直通)

# えびの市こども計画を 策定しました

## 計画の基本理念



次代を担うすべてのこども・若者一人ひとりを  
大切に育て、意見を尊重し、夢を応援するまち

～えがおを創る こども・若者まんなか えびの～

えびの市のこども・若者・子育て当事者を取り巻く環境は、共働き世帯の増加やコロナ禍による人とのつながりの希薄化、地域での活動機会の減少が続くなど、厳しくなっています。また、仕事と子育ての両立の難しさ、男性の育児休業取得が進んでいない状況に加え、物価高騰による経済的負担も増し、子育てに対する不安や悩みを抱える家庭も少なくありません。

このような状況に対応するため、国の「こども大綱※」の趣旨を踏まえ、市が取り組もうとするこども施策を分かりやすく体系化し、それぞれの取り組みをより充実させていくために、令和7年度から令和11年度を対象期間とする「えびの市こども計画」を策定しました。

こどもは地域の宝であり、未来を築いていく存在です。全てのこども・若者が心身ともに健やかに成長でき、個性や多様性が尊重される社会づくりが最重要課題の1つです。さまざまな困難な状況に陥った場合でも周囲の大人や社会が助けることができ、夢や希望を持ち続けられる社会を目指しましょう。

※こども施策の基本理念や基本事項を定めた「こども基本法」に基づき、こども政策を総合的に推進するため、政府全体のこども施策の基本的な方針等を定めたもの



# 進学したくなる学校に えびの市飯野高等学校支援事業

市では、市内唯一の県立高等学校である飯野高等学校（以下、飯野高校という）が、さらに魅力的に、そして子どもたちが進学したくなる学校になるように、「えびの市飯野高等学校支援事業」という施策を掲げ、さまざまな支援を行っています。今回、実施している支援事業の取り組みを紹介します。地域を挙げて飯野高校を盛り上げていきましょう。



## 学力向上・就職 活動等を支援

英語・漢字検定や小論文対策など  
進学・就職に向けての支援も行っています

数学が苦手な教科のため、苦手を克服し学力を向上させようと思い、1年生の頃から受講しています。教え方も非常に分かりやすく、自分の知らない解き方も学べます。普通の塾よりも距離感が近く、分からないところで、いつでも止めて質問できるのでとても助かっています。



普通科・探求コース  
3年 川副 蒼馬さん

入学前に先輩から聞いていて、成績を上げたいと思い受講を始めました。1対1に近い形で教えてもらえて、待ち時間も友だち同士で教え合えるので、より理解を深めることができます。普通の塾とは違い、お金がかからない上に、知っている人がいる環境で学べるので、勉強がはかどっています。



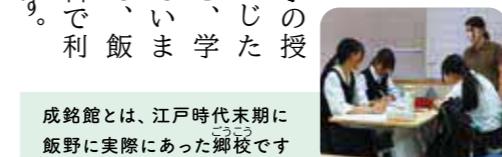
普通科  
1年 山里 紗和さん

大学進学塾や予備校がない地域で、都市部の生徒との教育格差などの課題を克服するため、平成27年度に、飯野高校内に公営塾「成銘館」を開設し、今年度で11年目となりました。

成銘館では、講師が常駐し、週

に2回の英語と数学の授業やそれに応じた個別指導を行うなど、学力向上に取り組んでいます。参加は希望制で、飯野高校の生徒は無料で利用することができます。

成銘館とは、江戸時代末期に飯野に実際にあった郷校です



### 宮崎県初! 校内に授業料無料の 公営塾「成銘館」を開設

台湾で、地元の大学生や高校生と交流しながら、地域の観光資源の生かし方について学びました。支援があったことで海外短期留学に挑戦もしやすかったですし、「新しいことへ踏み出す力」が身に付き、学校でのボランティア活動などのハードルが下がったと感じています。



普通科・探求コース  
3年 川畑 雛乃さん

飯野高校では、地域に密着した学習や活動を行い、さらに全国・世界にも活動の幅を広げています。そこで、市では令和7年度から海外留学や県外研修に係る研修

### 補助金額

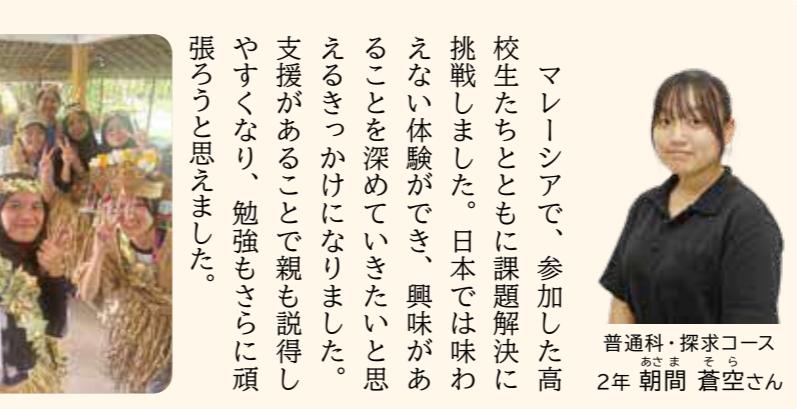
海外留学：上限10万円  
県外研修：上限2万円

※宿泊費や交通費の補助

宮崎県初!

### 海外留学や県外研修の 研修費を補助

費の補助を始めました。全国や海外の高校生と関わることで、さまざまな考え方や価値観などの刺激を受けて、社会で活躍できる人材の育成を目指しています。



普通科・探求コース  
2年 朝間 苍空さん

応募資格	令和8年3月中学校卒業見込みで、在籍中学校長から推薦を受けた成績優秀な入学者の選考学生を募集しています。詳細は、市ホームページをご確認ください。
募集人員	10人程度

応募方法	奨学生希望者は、在籍中学校を通じて応募
------	---------------------



### 遠距離通学生を 交通費支給で支援

通学困難な西諸管内の指定校や西諸管外から通学する生徒に、毎月5千円を3年間支給し、市外からでも通学しやすい環境づくりの支援を行っています。



#### 該当中学校区

- 小林市立須木中学校
- 小林市立野尻中学校
- 小林市立東方中学校
- 高原町立後川内中学校

#### 全国枠・県内遠隔地からの 受け入れ支援

遠方で自宅から通学できない生徒が、西諸管内の民間の下宿等（生徒寮を除く）に居住する場合、下宿代等の一部を助成しています。また、令和4年度に女子寮、令和5年度に男子寮を設置し、全国枠や県内遠隔地からの生徒の受け入れを支援しています。



#### 全国枠・県内遠隔地からの 受け入れ支援

お問い合わせ  
市学校教育課 教育係  
35-3722（直通）



成績優秀な生徒の確保に努め、飯野高校の魅力向上により学校存続を図り、地域活性化や定住促進に大きな役割を果たすことを目的として、給付型の奨学金で支援しています。

給付対象者は、成績上位者や生活面などで他の生徒の模範となるような生徒です。支給額は毎年選考は、年度ごとに市教育委員会で行われ、3年間成績優秀な選考学生となれば、総額72万円を支給します。

現在、飯野高校に進学を希望する中学3年生で、在籍する中学校長から推薦を受けた成績優秀な入学者の選考学生を募集しています。詳細は、市ホームページをご確認ください。

### 給付型の奨学金で支援



# 予算の執行状況を公表します

地方自治法の規定により、次とおり予算の執行状況を公表します。  
令和7年度のえびの市の一般会計予算額（9月30日現在）は、歳入・歳出それぞれ  
4億7千円あり、合計で158億230万8千円となっています。このほかに令和6年度から  
の合計額に対して、9月30日現在の収入済額は、57億80万5千円で、支出済額は、  
66億30万8千円となっています。この合計額は、57億80万5千円で、支出済額は、  
66億30万8千円となっています。

## 用語説明

### 一般会計

福祉や教育、公園や道路建設などの市の基本的な事業を行う会計です。市税や地方交付税などを主な財源としています。

### 特別会計

特定の収入を特定の支出に充てて事業を行う会計です。市では、国民健康保険、介護保険などがこれに該当します。

### 国庫支出金

国から地方自治体に交付される補助金や委託金などのことです。

### 地方交付税

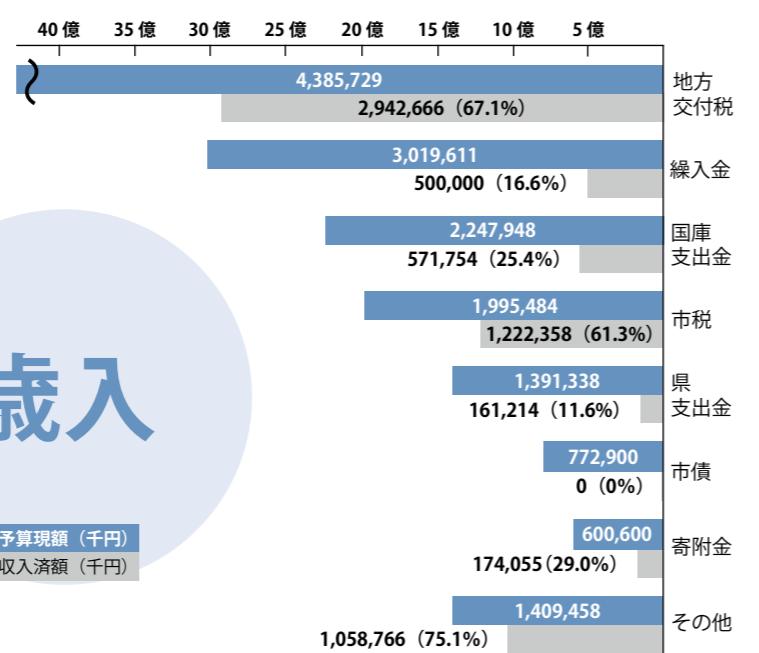
地方公共団体が等しくその行うべき事業を遂行できるよう、一定の基準により国から交付されるお金です。

### 市債

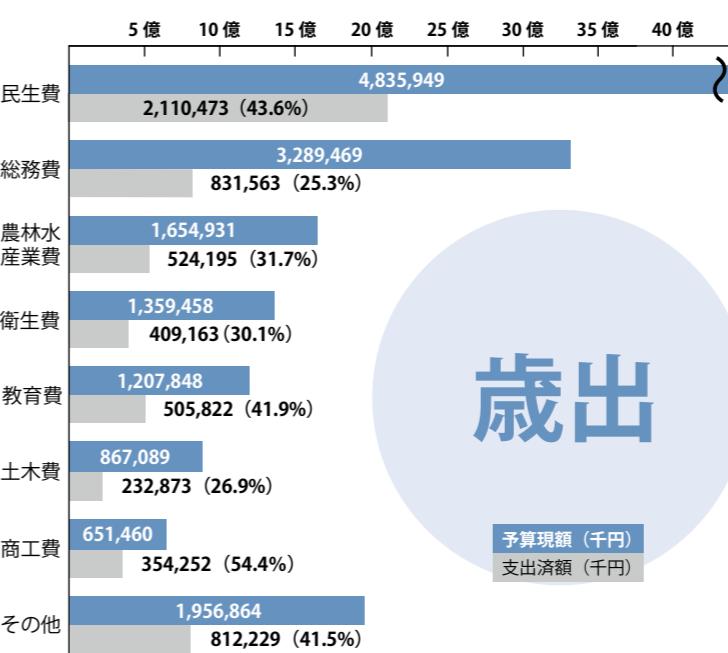
市がさまざまな事業を行うとき、長期にわたって借りるお金のことです。

お問い合わせ  
市財政課財政係 ☎ 35-3716 (課直通)

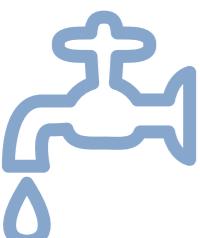
## 歳入



## 歳出



## 水道事業



### ◎水道業務量

(令和7年4月1日～令和7年9月30日)  
給水戸数…………… 8,303戸  
給水人口…………… 16,266人  
上半期給水量…………… 870,188 m<sup>3</sup>  
1日平均給水量…………… 4,755.1 m<sup>3</sup>  
1人1日平均給水量…………… 292.3リットル

### ◎借入金残高

20億821万円

お問い合わせ 市水道課 経営管理係  
☎ 35-1113 (課直通)

### 【事業収入に関する事項】

区分	予算額	執行額		収入率 (%)
		上半期	累計	
水道事業収益	421,485	180,797	180,797	42.9
営業収益	382,958	179,728	179,728	46.9
営業外収益	28,026	1,044	1,044	3.7
特別利益	10,501	25	25	0.2

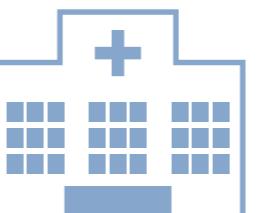
収入の営業収益は、水道料金、手数料、水道加入金など。営業外収益は、受取利息および配当金など。

### 【事業費用に関する事項】

区分	予算額	執行額		執行率 (%)
		上半期	累計	
水道事業費用	397,210	156,691	156,691	39.4
営業費用	352,243	145,491	145,491	41.3
営業外費用	31,167	11,169	11,169	35.8
特別損失	10,800	31	31	0.3
予備費	3,000	0	0	0

支出の営業費用は、原水および浄水費、配水および給水費、総係費、減価償却費など。営業外費用は、企業債の償還利息など。

## 病院事業



### ◎病院業務量

(令和7年4月1日～令和7年9月30日)  
病床数…………… 50床  
入院患者数…………… 延べ5,829人  
外来患者数…………… 延べ13,493人  
入院1日平均…………… 31.8人  
外来1日平均…………… 108.8人

### ◎借入金残高

0円

お問い合わせ えびの市立病院  
☎ 33-1023

### 【事業収入に関する事項】

区分	予算額	執行額		収入率 (%)
		上半期	累計	
病院事業収益	881,492	387,675	387,675	44.0
医業収益	695,059	296,228	296,228	42.6
医業外収益	186,432	91,447	91,447	49.1
特別利益	1	0	0	0

収入の医業収益は、診療報酬や手数料、他会計負担金など。医業外収益は、他会計補助金など。特別利益は、固定資産売却益など。

### 【事業費用に関する事項】

区分	予算額	執行額		執行率 (%)
		上半期	累計	
病院事業費用	1,108,523	389,096	389,096	35.1
医業費用	1,107,288	389,096	389,096	35.1
医業外費用	734	0	0	0
特別損失	1	0	0	0
予備費	500	0	0	0

支出の医業費用は、給与費、材料費、経費、減価償却費など。医業外費用は、消費税および地方消費税など。特別損失は、固定資産売却損など。

# 市役所からのお知らせ

Pick up information

## ■えびの市の健全化判断比率と資金不足比率

### ◎健全化判断比率

令和6年度決算に基づき、健全化判断比率を算定した結果、比率は以下のとおりとなり、いずれの指標についても、早期健全化基準（財政状況が悪化した場合に、財政の早期健全化を図るべき基準）を下回りました。

健全化判断比率	えびの市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—（※1）	14.13%	20.00%
②連結実質赤字比率	—（※2）	19.13%	30.00%
③実質公債費比率	4.4%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	—（※3）	350.0%	

（※1、※2）①の実質赤字比率と②の連結実質赤字比率が「—」となっているのは、実質赤字額や連結実質赤字額がないため、比率が「ない」ことを示しています。

（※3）④の将来負担比率の「—」は、将来負担比率が算定されず、現時点における将来支払うべき負担（市債の残高等）が、将来の財政を圧迫する可能性が低いことを示しています。

### ◎資金不足比率

令和6年度決算に基づき、各公営企業における資金不足比率を算定した結果、資金不足を生じた公営企業はないため、比率は「ない」となりました。

公営企業会計名	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
病院事業会計	—	20.0%
産業団地整備事業特別会計	—	20.0%

### 【用語の説明】

**標準財政規模**：財源の使途が特定されずどのような経費にも使用することができる一般財源（市税・地方交付税等）の標準的な規模を表すもので、えびの市の場合は、令和6年度で約67億6,600万円

**実質赤字比率**：標準財政規模に対する一般会計の赤字の割合

**連結実質赤字比率**：標準財政規模に対する全会計の赤字の割合

**実質公債費比率**：令和6年度に支払った一般会計の借金返済額等の標準財政規模に対する割合

**将来負担比率**：将来、市が支払う負担（市債務残高等）の標準財政規模に対する割合

**資金不足比率**：各公営企業の事業規模に対する資金不足額の割合

## 財政

### 財政の健全化判断比率を公表

地方公共団体は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、決算に基づいて健全化判断比率と資金不足比率を毎年度算定します。算定後は、監査委員の

審査を受けたうえで、議会に報告し、住民に公表することが義務付けられています。

健全化判断比率については早期健全化基準と財政再生基準、資金

不足比率については経営健全化基

準が定められています。基準に1

つでも達した場合、財政運営の健

全化を図るための計画策定など、

さまざまな制約が課されます。

### 【えびの市の状況】

市の健全化判断比率、資金不足比率とともに、基準を下回りました。市では、引き続き、健全な財政運営に取り組んでいきます。

問 市財政課 財政係 ☎35-3716（課直通）

令和7年度えびの市市民表彰式

# えびの市発展のために尽力



かめ さわ なお ゆき  
亀澤 壽幸さん [浦・95歳]

### 【功績】

平成9年にえびの市史談会へ入会以降、理事や会長を歴任され、長年にわたり郷土史の研究や史跡・文化財の保存活動に取り組み、機関誌「えびの」には毎号欠かさず投稿するなど、継続発行に尽力された。平成26年には、「島津義弘公の銅像をつくる会」の事務局長として銅像建立をけん引され、寄付金募集などの中心的役割を担い、銅像建立を実現された。これらの功績が評価され、令和6年には、「宮崎県地域づくり顕彰大賞」を受賞された。

また、平成10年には、プロバスクラブ穗波会を立ち上げ、地域における高齢者の学習・奉仕・親睦の場を提供し、地域の高齢者が主体的に活動できる環境を支えてこられた。

えびの市市民表彰制度は、昭和62年度に「市政功労者表彰」としてスタートしました。令和7年度の市民表彰では、市民に公募を行い、候補者の中から表彰審議会の審議により、受賞者を決定しました。

亀澤さんが、「表彰を機に、微力ではありますが、より一層心を引き締め、えびののため今後も努力していく」と謝辞を述べました。

「令和7年度えびの市市民表彰式」が行われました。令和7年度の受賞者は、教育・芸術・体育・文化部門で貢献された亀澤壽幸さんです。表彰式では、亀澤さんに中山義彦市長から表彰状と記念品が贈呈されました。中山市長は、「市政発展のためご尽力いただき感謝しています。今後も貴重なご助言を賜り、えびの市を支え見守ってください」と式辞を述べました。

教育・芸術・体育・文化部門

11月3日、市文化センターで、

「令和7年度えびの市市民表彰式」が行われました。令和7年度の受賞者は、教育・芸術・体育・文化部門で貢献された亀澤壽幸さんです。

## 子育て

## 学生服のリユース(再利用)事業

問 市こども課 こども相談係 ☎ 35-3739 (直通)

市では、平成30年度から、子育て世帯の経済的負担の軽減と資源の有効活用等を目的に、中学校や高校の学生服リユース事業を行っています。

現在、市内全中学校と小林高校では、新しい型の制服に移行中のため、新しい型の制服の在庫はありませんが、従来の制服を利用しませんが、従来の制服を希望する人は、無料で提供しますので、市こども課こども相談係にご連絡ください。

### 【提供してもらうもの】

市内の中学校の新型の制服(夏・冬)

・飯野、小林、小林秀峰、小林西の高校の制服(夏・冬)

※小林高校は新型のみ

※クリーニングしていくなくても構いません。サイズアウトや卒業等で不要になつた制服がある場合は、ぜひ、ご提供ください。

【収集時期・提供時期】  
年間を通して受け付けています。  
※土・日、祝日、年末年始は休みです。

### 【収集場所】



市こども課、飯野出張所、真幸出張所でも課で直接受け付けて、試着(またはサイズ確認)後に提供します。

※学校やサイズによっては在庫がない場合があります。事前に電話でお問い合わせください。

【提供要件】  
・市内に住んでいる人  
・市外に住んでいる人で、飯野高

校に進学予定または在学中の人が

## 健幸

## 適塩で高血圧予防

問 市健康保険課市民健康係 ☎ 35-1116 (直通)

日本人の高血圧の最大の原因是、「食塩の取りすぎ」とされています。食塩と血压は大きく関係しています。高血圧状態が続くと動脈硬化になり、心不全や脳梗塞などになりやすくなります。

高血圧予防のための1日の食塩摂取目標量は、男性7.5g未満、女性6.5g未満、高血圧の人6.0g未満です。しかし、令和4年度宮崎県民健康・栄養調査によると、左の図のように目標の摂取量よりも多量に塩分を取つて



■「適塩」(適正量の塩分摂取につなげる取り組み)のポイント  
・市内に住んでる人で、飯野高  
校に進学予定または在学中の人が  
・市外に住んでる人で、飯野高  
校に進学予定または在学中の人が  
・市内に住んでる人  
・市外に住んでる人で、飯野高  
校に進学予定または在学中の人が  
・減塩商品を利用する  
・カリウムを多く含む野菜(ホウレンソウ、水菜、ブロッコリーなど)を積極的に食べる  
・カリウムは、体内の余分な塩分を排せつしてくれます。(腎臓病などでカリウム制限のある人は、主治医の指示に従つてください)  
■我が家のみそ汁は濃い?薄い?  
いつも飲んでるみそ汁を塩分測定器で計測してみませんか。塩分測定器は、市役所本庁と市保健センターで貸し出ししています。  
希望者は、事前に市健康保険課にお問い合わせください。

## 子育て

## 学生服のリユース(再利用)事業



設置された公衆電話

市役所本庁2階の市民室前に公衆電話を設置しました。これまで市役所東門北側に設置している1台のみで、利用するときは一度府舎の外に出なければいけませんでした。今後は、府舎内に設置されることで、雨天でも安心して電話を利用できます。

この公衆電話は、通常の緑色の公衆電話とは異なり、特殊簡易公衆電話になるため、現金(10円または100円硬貨)のみでの支払いになります。テレホンカードは使用できません。使用方法は、従来の公衆電話と同じ仕組みです。電話機付近に利用方法を設置していますので、ご確認の上、ご利用ください。

【注意事項】  
電話機に一度に入れることでできる硬貨の枚数は、10円硬貨5枚、100円硬貨4枚までです。ご注意ください。

12月3日から9日は「障害者週間」です。障害者週間は、国民一人一人が広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がいのある人が、社会、経済、文化、その他さまざまな社会活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としています。

この機会に、一人一人が、普段の生活の中で自らが行える配慮や工夫について、考え、取り組んでいきませんか。

皆さんの地域や職場でも、次のこと留意して心のバリアフリーの推進に協力を願います。

普段の生活の中でも、障がいの種類や有無に限らず、困っている人には進んで声をかけてください。障がいのある人もない人も、住み慣れた地域で、自立して安心して暮らせる社会の構築に向けて取り組んでいきましょう。

### ■ヘルプマーク

ヘルプマークとは、義足や人工関節を使用している人や内部障がい、難病の人など、外見からは分からない人、援助や配慮を必要としている人が、周囲の人間に配慮



ヘルプマーク

## 市役所からのお知らせ

Pick up information

## 市役所からのお知らせ

Pick up information

## 公共

### 市役所本庁内に公衆電話を設置

問 市財産管理課管財係 ☎ 35-1120 (課直通)

## 福祉

### 「障害者週間」です

問 市福祉課障がい福祉係 ☎ 35-1115 (課直通)

12月3日から9日は「障害者週間」です。障害者週間は、国民一人一人が広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がいのある人が、社会、経済、文化、その他さまざまな社会活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としています。

この機会に、一人一人が、普段の生活の中で自らが行える配慮や工夫について、考え、取り組んでいきませんか。

皆さんの地域や職場でも、次のこと留意して心のバリアフリーの推進に協力を願います。

普段の生活の中でも、障がいの種類や有無に限らず、困っている人には進んで声をかけてください。障がいのある人もない人も、住み慣れた地域で、自立して安心して暮らせる社会の構築に向けて取り組んでいきましょう。

### ■ヘルプマークの交付

【交付対象者】次のいずれにも該当する人

①原則として身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳、特定疾病療養証を有している人、または高次脳機能障害の人

②周りから援助や配慮を必要とする人

【交付場所】市福祉課、飯野・真幸出張所



10/23 青少年健全育成講演会



### 前向きな言葉かけを磨く

市文化センターで「青少年健全育成講演会」が開催されました。これは、「地域で子どもを育む」という意識の醸成を目的に行われたものです。一般財団法人日本ペップトーク普及協会の遠坂有太郎さんが「前向きな言葉の力と大切さ」と題して講演を行いました。

遠坂さんは「言葉1つ1つに思いが込められているので、前向きな言葉がけで子どもの背中を押してあげることが大切です」と話しました。

10/17 防犯功労者表彰伝達式



### 地域の安全・防犯活動に貢献

市役所で「防犯功労者表彰伝達式」が行われました。これは、地域安全活動・防犯活動に功労のあった人が表彰されるもので、令和7年度は、えびの市から6人が受賞しました。

全国防犯協会連合会防犯栄誉表彰(銀章)を坂元義信さん、同表彰(銅章)を鍋倉正一さん、外宮昭二さん、宮崎県防犯協会連合会防犯功労者表彰を田代重光さん、繪柳法男さん、新久保一夫さんが受賞しました。

10/8 JR九州熊本支社とのポータブル電源等の提供に関する協定締結式



### 地域全体の防災力向上を目指す

市役所で、市と九州旅客鉄道熊本支社との「ポータブル電源等の提供に関する協定締結式」が行われました。これは、同社が北昌明寺地区で実施する小水力発電事業で発電した電力を、災害等が発生した際にポータブル電源として提供するものです。

同社の三浦基路支社長は、「地域との共創を大事にし、防災力の強化とともにぎわいづくりのために連携していきたいです」と話しました。

10/4・5 米袋バッグデザインコンテスト



### 米袋が自分好みのバッグに変身

市文化センターで「米袋バッグデザインコンテスト」が開催されました。これは、廃棄される米袋を再利用するとともに、デザインを楽しむことを目的に、宮崎県とアーツカウンシルみやざき、うっせん実行委員会（えびの市観光協会）が実施しました。

市在住の入江万理子さんを講師に招き、参加者20人が、米袋をデザインして自分好みのバッグを制作しました。

10/24 各交番・駐在所連絡協議会合同 地域安全運動



### 安全安心なまちづくりにつなげる

飯野駅前交番連絡協議会、五日市・加久藤・京町駐在所連絡協議会、加久藤まちづくり協議会が、市内の各所で地域安全運動を実施しました。これは、市民の防犯意識の向上と犯罪の未然防止の推進を図るために行われたものです。

市役所での出発式後、それぞれの会員らが市内の防犯パトロールや道の駅えびの・アタックス京町店でチラシ配布を行い、地域安全を呼びかけました。

10/18・19 えびの時空散走ツアー



### 市内を巡って歴史や文化を体感

宮崎県とアーツカウンシルみやざき主催で「えびの時空散走」ツアーが行われました。これは、えびの市に息づいている歴史、文化、物語の現場を自転車で巡って体感し、語り合い楽しむことを目的に行われたものです。

市内外から約30人が参加し、地元住民らのサポートーとともに、えびののまちなかを自転車で巡って、地域に根ざした魅力ある文化や歴史に触れました。

10/12 スパークフェス



### 川内川に親しむ機会に

京町地区河川公園で「スパークフェス」が行われました。これは、同河川公園の認知度向上や川内川に親しむ機会創出のために、NPO法人KRAPが開催したものです。会場では、フリーマーケットやワークショップ、カヌー体験などが行われ、市内外から多くの人が来場しました。

また、夕方からは、シンボルツリーのライトアップや、8月にグランドオープンしたキャンプ場でのバルキャンプなどが行われました。

10/7 みやざき県民総合スポーツ祭 上位入賞者表彰および結果報告会



### 多数の競技で優秀な成績収める

飯野地区コミュニティセンターで「みやざき県民総合スポーツ祭上位入賞者表彰および結果報告会」が行われました。えびの市スポーツ協会が、5月から9月の間で行われたみやざき県民総合スポーツ祭で、上位に入賞した人に対して奨励金を授与しました。

今年は、個人の部では5競技部門で11人、団体の部では3競技部門で5団体が優秀な成績を収めました。

11/  
2

### えびの未来カフェ2025



#### えびのの未来について語り合う

飯野高校で「えびの未来カフェ」が行われました。

これは、えびののために何ができるのかを楽しく語り合ってもらおうと、えびの市市民団体連絡会議が企画したものです。

オンライン参加を含めて84人が参加し、「これから時代幸せに暮らすために、社会にどうあってほしい?」というテーマで対話をを行い、さまざまな意見を出し合いました。

10/  
29

### 高齢者クラブ連合会スポーツ大会



#### 競技を通して交流を深める

永山運動公園で「第22回えびの市高齢者クラブ連合会スポーツ大会」が行われました。これは、健康増進や市内の高齢者クラブ会員の交流を深めることを目的に行われているものです。

同大会には、会員約560人が参加しました。ピン倒しやボールキャッチ、玉入れなどの種目を競い合い、たくさんの笑顔と歓声で盛り上がりました。

10/  
27

### 弾道ミサイルを想定した住民避難訓練



#### もしものときに備えて

真幸小・中学校で「弾道ミサイルを想定した住民避難訓練」が実施されました。これは、Jアラートのサイレン音の周知や避難行動の実践・啓発を目的に行われたものです。児童・生徒は校内放送とともに安全確保を、周辺住民は同小への避難を行いました。

同小6年の加治佐莉翔さんは、「本当だったらと考えると怖かったです。実際に起きたときは、自分の頭や体を守ります」と話しました。

10/  
26

### 歩っサルコー(SALKO)事業第2弾 青空ウォーキング教室



#### 正しい歩き方でより健康に

永山運動公園で「青空ウォーキング教室」が行われました。これは、正しい歩き方を学ぶことで、日常的な運動習慣のきっかけをつくり、健康寿命の延伸につなげることを目的に行われたものです。

市民45人が参加し、公益財団法人宮崎県健康づくり協会の健康運動指導士の田口和歌子さんを講師に招き、歩く際の正しい姿勢や時間、適した靴などを教わりながら実践しました。

11/  
3

### オコメクエストⅢ



湯田橋河川敷で「オコメクエストⅢ」が行われました。これは、「えびの産ヒノヒカリ」の食べ放題を主軸に、えびの市の魅力を知つてもらうよう、市内の市民団体Yaddoが開催したものです。

会場では、県内5つの米どころの新米約1トンが振る舞われました。田の神マイクコンテストや俵担ぎ競争、大抽選会なども行われ、市内外から約3,600人が訪れました。

#### 新米の食べ放題でえびの市の魅力を広げる

10/  
28

### 飯野小・高連携「お米学習教室」

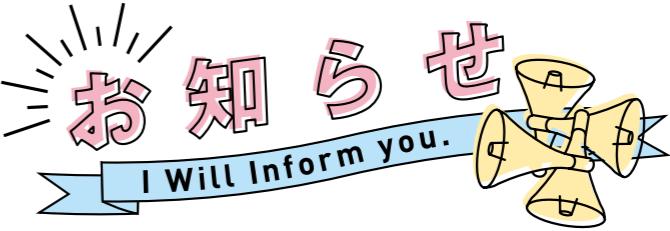
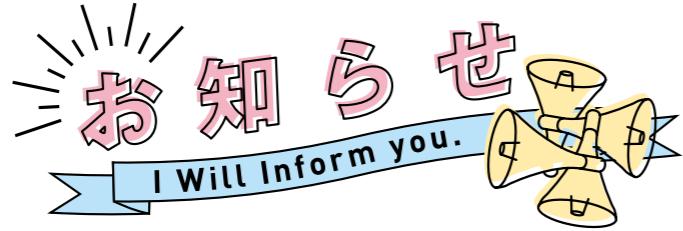


#### 昔ながらの稲刈りを体験

飯野高等学校南側の田んぼで、飯野小学校児童と飯野高校生が稲刈りを行いました。同小5年生49人、同校生活文化科1年生21人が参加し、JAみやざきえびの市地区本部の青年部と女性部の指導のもと、稲刈りや昔ながらの機械を使っての脱穀を行いました。

同小の山下陽向さんは、「初めてでしたが、力を入れずにできました。夏から稻の成長を感じられて良かったです」と話していました。





## MRTラジオの一部AM局の運用を休止します

MRTラジオでは、県内に設置しているAMラジオ7局のうち、3局のラジオ局を休止します。この運用休止は、AMラジオ放送を止めた場合にどのような影響が出るかを検証するためです。

対象のエリアでは、AM放送が休止しても、全く同じ内容をFM90.4MHzで放送しています。また、スマートフォンやパソコンでは、ラジオが聴ける無料アプリ「radiko」でMRTラジオを聴くことができます。

MRTラジオは、全国の民放AMラジオ43社とともに、2028年秋までにFM局になることを目指しています。

【AM放送を休止する局】都城ラジオ局、小林ラジオ局、日南ラジオ局

【放送休止の対象エリア】都城市、小林市、えびの市、日南市、高原町、三股町

【休止期間】12月1日～令和8年9月30日

### ■なぜ運用休止？

AMラジオは、中継局が海辺にあることが多い、地震や津波があった場合に被災する恐れがあります。一方で、FMラジオの中継局は、山の上など高い場所にあります。また、AMラジオは夜になると外国の混信を受けやすいです。そのため、MRTでは災害対策と難聴対策として、AMラジオからFMラジオへの転換を図っています。

### ■ワイドFM90.4MHzの聴取方法は？

ワイドFM90.4MHzを聴くには、「ワイドFM対応」と表示のある90MHz以上が聴けるラジオが必要です。ラジオのバンドをFMに切り替えて、周波数90.4MHzに合わせてください。

※お持ちのFMラジオが90MHz以下しか受信できない昔のラジオの場合は受信できません。車で聴く場合も、ワイドFMに対応したカーオーディオが必要です。

### ■今後、3つのAMラジオ局はどうなるの？

今回の運用休止の影響等を検証し、休止期間終了後に廃止する可能性があります。

ワイドFM90.4MHzや「radiko」での聴取をお願いします。

詳しくは、MRTホームページをご確認ください。※右のQRコードから確認できます。



### 問 MRT 放送技術部

☎ 0985-27-6836 (受付時間：平日午前10時～午後5時)

## 豚熱ウイルスの拡散防止にご協力ください

高原町・都城市で野生イノシシの豚熱感染事例が続発しています。今後も野生イノシシを介した豚熱ウイルスの感染拡大が懸念されます。

豚熱は、人間に感染することはありませんが、豚に感染して養豚業に大きな被害を与えます。ウイルスを山林から持ち帰らないよう、ご協力をお願いします。

### ■豚熱ウイルスの拡散防止対策

- ①ウイルスは土にも含まれます。靴の泥は山で落としましょう
- ②イノシシを誘引しないよう、残飯は持ち帰りましょう
- ③家畜がいる施設に近寄らないようにしましょう
- ④イノシシの死体を見つけたら市役所に連絡してください
- ※豚熱にかかった豚の肉や臓器を食べても人体に影響はありません。また、感染豚の肉が市場に出回ることはあります。

### 問 市畜産農政課 畜産振興室

☎ 35-3744 (課直通)

## 財産を相続したときは

亡くなられた人(被相続人)から、相続、遺贈や相続時精算課税制度に係る贈与によって、財産を取得した相続人等の課税価格の合計額が、遺産に係る基礎控除額(3,000万円+(600万円×法定相続人の数))を超える場合、その財産を取得した相続人等は、相続の開始があったことを知った日(通常は被相続人が亡くなった日)の翌日から10ヶ月以内に相続税の申告・納税をする必要があります。

なお、相続税の課税価格は、相続や遺贈によって取得した財産の価額と相続時精算課税適用財産の価額の合計額から債務・葬式費用の額を差し引いて、暦年課税に係る被相続人からの贈与財産(令和7年相続開始分は相続開始前

3年以内の贈与財産)の価額を加算して計算します。

国税庁ホームページに、法定相続人の数や個別の財産・債務の金額等を入力することで、相続税の申告手続きの要否を判定することができる「相続税の申告要否判定コーナー」を開設しています。ぜひ、ご利用ください。

詳しくは国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)をご覧ください。

※税務署での個別相談(関係書類等で具体的な事実関係を確認する必要がある相談等)を希望する人は、あらかじめ相談日時等の予約をお願いします。

### 問 小林税務署

☎ 23-3126 ※自動音声案内

## 放送大学に入学しませんか

放送大学は、テレビ・インターネットで授業を行う正规の大学です。「働きながら大学を卒業したい」、「学びを楽しみたい」など、さまざまな目的で、幅広い年代や職業の人たちが学んでいます。

大学や大学院の授業を、負担の少ない費用で、自分のペースで受けることができます。

この機会に、あなたも放送大学で学んでみませんか。

### ■教養学部

- ・学力試験はありません。
- ・15歳以上ならば誰でも選科履修生・科目履修生として入学でき、300科目以上の中から好きな科目を1科目から学べます。
- ・18歳以上で大学入学資格を持っている人は、誰でも全科履修生として入学でき、卒業すると学士の学位を取得できます。

### 【入学料・授業料】

学生の種類	入学料	授業料
科目履修生（6ヶ月在学）	7,000円	1単位 6,000円
選科履修生（1年間在学）	9,000円	
全科履修生（4年以上在学、卒業を目指す）	24,000円	

### ■大学院

- ・18歳以上ならば誰でも修士選科生・修士科目生として入学でき、好きな科目を1科目から学べます。

### 【入学料・授業料】

学生の種類	入学料	授業料
修士科目生（6ヶ月在学）	14,000円	1単位
科目選科生（1年間 在学）	18,000円	12,000円

※修士・博士を目指す修士全科生と博士後期課程の募集は、別日程で入学選考があります。

### ■出願期間

【第1回】11月26日（水）～令和8年2月27日（金）

【第2回】令和8年2月28日（土）～3月16日（月）

資料を無料で配布しています。お気軽に問い合わせください。

### ■申・問 放送大学 宮崎学習センター

☎ 0982-53-1893

## 休日無料公証相談を実施します

都城公証人役場では、毎月第4土曜日に無料相談所を開設しています。これは、身近な民事上の紛争予防と紛争解決の一助として実施しているものです。

相談は無料で、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

【開催日】12月27日（土）、令和8年1月24日（土）、2月28日（土）

【時間】午前9時～午後5時

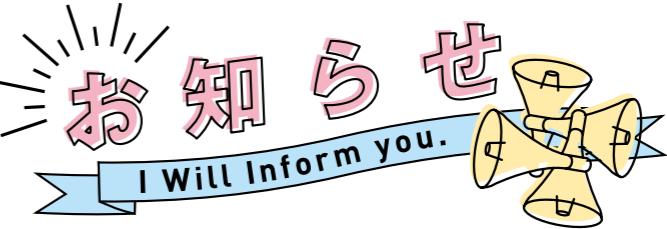
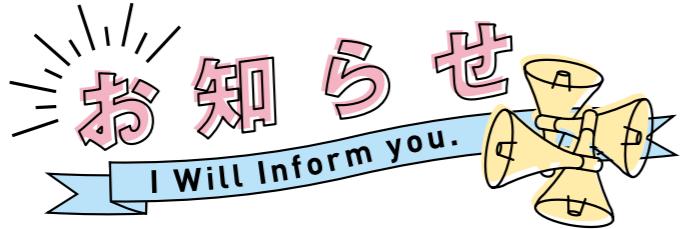
【場所】都城公証人役場（都城市前田町15街区10の1号）

【内容】遺言・相続・任意後見契約・尊厳死宣言・死後事務委任契約・金銭貸借契約・離婚給付契約等の公正証書作成に関する相談

※事前予約が必要です。都城公証人役場にご連絡ください。

### ■申・問 都城公証人役場

☎ 0986-22-1804



## 会計年度任用職員を募集します

市社会教育課では、次の業務の会計年度任用職員を募集します。

【募集人員】1人

【業務内容】施設利用に係る受け付け・手続き事務、施設管理に係る事務

【適任要件】パソコン(ワード・エクセル)ができる人

【報酬】7,219円～7,718円(日額)※通勤・期末勤勉手当あり

【勤務時間】午前8時30分～午後3時45分(月曜～金曜)※祝日・年末年始を除く)

※場合によっては、土・日、祝日の勤務あり

【勤務場所】市文化センター

【雇用期間】1月1日～令和8年3月31日

【保険等】社会保険・雇用保険あり

【選考方法】書類選考(市様式の履歴書)と面接

※面接日時は、後日申込者に連絡します。

【申込期限】12月12日(金)午後5時まで

【申込方法】市様式の履歴書に必要事項を記入の上、市社会教育課に直接、または郵送(12月12日まで必着)で提出してください。

※市様式の履歴書は、市ホームページ、または市社会教育課にあります。

申・問市社会教育課 文化係(市文化センター内)

☎35-2268(課直通)

に引き下げられました。

ご不明な点などは宮崎検察審査会事務局にお問い合わせください。

問宮崎検察審査会事務局

☎0985-68-5120

## 令和7年度教育フォーラムを開催します



市では、「学びあい 高めあう えびの市民～みんなでえびのっ子を育てよう～」をスローガンに、「令和7年度教育フォーラム」を開催します。講演会は、中学生から大人まで聞くことができる内容です。ぜひ、家族でご参加ください。

【開催日】12月20日(土)

【時間】午後1時30分～午後4時30分

【場所】市文化センター ホール

【内容】

- 表彰式(生涯学習功労者等表彰式、家庭教育標語優秀作品表彰式)

- 生涯学習発表(馬関田神楽(馬関田神楽保存会)、読み聞かせ(読み聞かせボランティア)、国際交流プログラム事例発表(市内中学生および飯野高校生))

- 教育研究センター発表

- 教育講演会(講師:宮崎県キャリア教育支援センター トータルコーディネーター 水永正憲氏)

- 意見交換会(講師と市内各中学校の代表生徒)

※当日は、ロビーで抹茶の振る舞い(先着150人)や福祉作業所の販売、国スポーツPRブースなどもあります。

【その他】手話通訳・託児があります。託児は事前申し込み

みが必要です。

【申込期限】12月12日(金)

【申込方法】申し込みフォーム(<https://logoform.jp/f/Z97KU>)から申し込むか、市社会教育課社会教育係に電話でお申し込みください。



※左下のQRコードからアンケートフォームが確認できます。

問市社会教育課 社会教育係(市文化センター内)

☎35-2268(課直通)

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

【アンケート用紙・回収箱設置場所】市民図書館、市文化センター、市役所本庁2階ロビー、飯野地区コミュニティセンター、真幸地区コミュニティセンター

申・問市社会教育課 社会教育係(市文化センター内)

☎35-2268(課直通)

## 令和8年度経営体育成支援事業の事前要望調査を実施します

市では、地域農業の担い手を育成し、経営発展等に取り組む際に必要となる農業用機械や施設の導入等を支援するにあたって、事前に十分な聴き取りを行うため、事前要望調査を実施します。

※国の規定改正に伴い制度の内容が変更になることもあります。

※必要に応じて、細かい聴き取りを行います。あらかじめご了承ください。

【開催日】12月23日(火)

【時間】[午前の部] 午前9時～正午

[午後の部] 午後1時30分～午後4時

【場所】市役所本庁 1-1会議室(ATM付近)

【対象者】地域計画のうち目標地図に位置付けられた認定農業者、認定新規就農者、集落営農組織、市町村基本構想水準到達者、市が認める者など

【想定している国庫事業】

- ①農地利用効率化等支援交付金

- ②担い手確保・経営強化支援事業

【補助率】①10分の3ほか ②2分の1ほか

【主な事業内容】農業用機械や施設の導入・整備など(リース含む)

【持参するもの】導入予定の機械等の見積書とカタログ

問市畜産農政課 担い手対策係

☎35-3744(課直通)

## 移動図書館車の巡回場所等アンケートを実施しています



9月に実施した市民図書館の移動図書館車(ブックランド号)のデザイン案投票の結果、新しいブックランド号は「ヨシタケシンスケ先生」のデザインに決定しました。

車両更新に伴い、令和8年4月以降の巡回場所や時間の見直しを行います。新しい巡回スケジュールの参考にするため、ブックランド号が来たら利用したいと思う場所や時間のアンケートを実施しています。多数のご意見をお待ちしています。

【回答期限】12月20日(土)まで

※市役所と各コミュニティセンターは、12月19日(金)午後4時まで

【回答方法】アンケート用紙を記入の上、市内5か所に設置した回収箱に投函するか、アンケートフォーム(<https://logoform.jp/f/htXwl>)から回答してください。

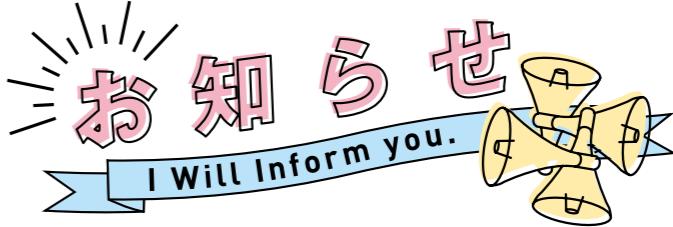
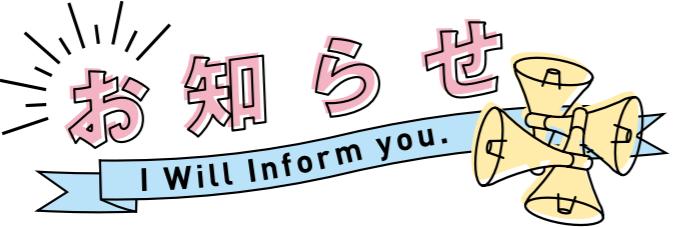


## ご存じですか? 検察審査会 検察審査員の年齢が18歳以上に

開始から77年を超える国の検察審査会制度は、検察官が事件を裁判にかけなかったこと(不起訴処分)のよしを、選挙権を有する国民の中から「くじ」で選ばれた11人の検察審査員が審査する国民参加型の大変な制度です。

令和8年度の候補者に選ばれた人には、11月中旬ごろに検察審査会事務局から「検察審査員候補者名簿への記載のお知らせ」をお送りします。

また、法改正により、令和5年度の候補者から、検察審査員になることができる年齢が、20歳以上から18歳以上



## スマホ教室を開催します

市とKDDI株式会社は、スマホ教室を開催します。スマートフォンをお持ちでない人も参加できます。スマートフォンを体験してみたい人は、ぜひ、お気軽にご参加ください。

【開設日】

期日	時間	講師（携帯電話事業者）
12月2日（火）	① 11:00～12:00 ② 13:30～14:30	KDDI（au）

【場所】飯野地区コミュニティセンター

【内容】スマートフォンの使い方教室、相談など

【参加費】無料

【定員】10人程度

【持ってくるもの】お持ちの人は、スマートフォン

【申込方法】市企画課情報係に電話でお申し込みください。教室には、携帯電話事業者を問わず参加できます。

【注意事項】申し込み状況によっては、中止となる場合があります。

■申・問市企画課 情報係

☎35-3714（直通）

## 携帯電話臨時ショップを開設します

市と株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社の携帯電話事業者3社は、えびの市内における携帯電話サービスのサポートなどを確保するために、携帯電話臨時ショップを開設しています。

【開設日】

携帯電話事業者	日程	担当ショップ・連絡先
au（UQ モバイル）の日	12月16日（火） 17日（水）	au ショップ人吉 ☎ 0966-24-8815

※予約ができます。各担当ショップに電話でお申し込みください。

【場所】えびの駅

【開設時間】午前10時～午後4時

【サービス内容】携帯電話の機種・契約変更や新規契約、乗り換え、機器操作に伴う相談など

■問市企画課 情報係

☎35-3714（直通）

## 第2回はじめての短歌教室 受講生・作品募集

市では、生涯学習の一環として、「第2回はじめての短歌教室」を開催します。第1回は短歌の基礎を教わりましたが、第2回は作品鑑賞会（無記名）を行います。第1回の振り返りもしますので、第1回に参加していない人、作品を提出しない人もお気軽にご参加ください。

また、鑑賞する作品も募集しています。ふるってご応募ください。

【開催日】12月6日（土）

【時間】午後1時～午後2時30分

【場所】市文化センター 大研修室

【定員】30人程度

【講師】「心の花」会員 門田祥子氏

【参加費】無料

【持ってくるもの】筆記用具

【申込期限】定員になり次第締め切ります。

【申込方法】申し込みフォーム（<https://logoform.jp/form/kUtt/1218061>）から申し込むか、市社会教育課社会教育係に電話でお申し込みください。

【応募方法】作品応募フォーム（<https://logoform.jp/form/kUtt/1218074>）、または郵送、ファックスで応募してください。※当日も受け付けます。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

■申・問市社会教育課 社会教育係（市文化センター内）

☎35-2268（課直通）/FAX 35-2908



## 日本文化交流会 アレンジ「しめ縄」を作りませんか



市国際交流センターでは、外国人青年とともに日本文化で国際交流を行う「日本文化交流会」を開催します。

さまざまな材料を使ってアレンジした「しめ縄」を作ります。部屋の飾りにもなりますので、ぜひ、ご参加ください。

【開催日】12月13日（土）

【時間】午後1時30分～午後3時

【場所】市国際交流センター

【定員】20人程度

【講師】蕨内郁代氏

【材料費】1,500円

【申込期限】12月4日（木）

【申込方法】参加者の住所・氏名・電話番号を市国際交流センターにご連絡ください。

■申・問市国際交流センター

☎35-3211

## これから始める大人のDXライフ 「パソコン講座」参加者募集

### ■パソコン・Word講座

パソコンの入力方法、マウスの操作、ファイル作成、作表・作図、Wordを用いた文書作成（要望に応じて回観板、イベント情報、案内チラシなど）をレベルに応じて4回に分けて学習します。

【開催日】12月9日、16日、17日、23日（毎回火曜 ※17日のみ水曜）

【時間】午後1時～午後3時30分

【場所】市文化センター

【対象者】市内在住者

【募集人員】4人まで

【参加費】無料

【申込方法】市社会教育課パソコン講師（担当：新名）に電話、または申し込みフォーム（<https://logoform.jp/form/kUtt/1190072>）からお申し込みください。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

【申込期限】定員に達するまで

【その他】個人所有のパソコンの持ち込みも可能です。

### ■パソコン相談

パソコンの使い方について、相談に応じます。パソコン持ち込みでの相談も対応します。

※パソコンの故障・修理の対応はできません。

※相談には、事前の申し込みが必要です。

【対象者】市内在住者で、パソコンの操作に困っている人

【時間】午前10時～午後3時

【場所】市文化センター

【参加費】無料

【申込方法】市社会教育課パソコン講師（担当：新名）に電話でお申し込みください。

■申・問市社会教育課 パソコン講師（市文化センター内）

☎35-2268（火曜・水曜・金曜）



## おわびと訂正

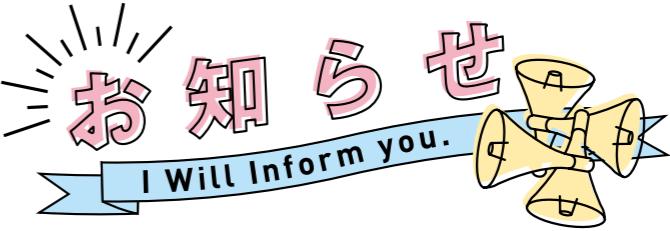
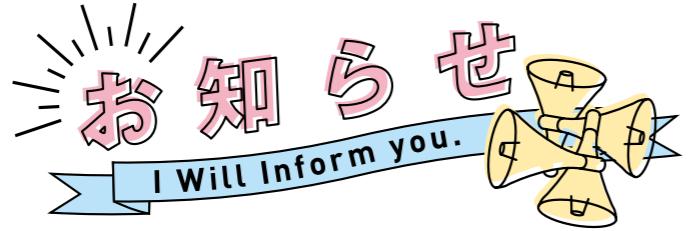
広報えびの10月号34ページに掲載しました「世帯数」に誤りがありました。

世帯数を「7,558世帯」、前月比を「-78世帯」としていましたが、正しくは、世帯数が「7,559世帯」、前月比が「-77世帯」です。

おわびして訂正します。

### ■市企画課 政策係

☎35-3712（直通）



## 年末年始のごみ収集と美化センターへの持ち込み

美化センターは、年末にたいへん混雑します。計画的なごみ出しをお願いします。

### ■地区ステーションの年末特別収集

美化センターでは、年末に特別収集を実施します。

#### 【日程】

日程	ごみの種類
12月 29日 (月)	燃やせないごみ、プラスチック製容器包装
12月 30日 (火)	燃やせるごみ、空き缶・空きびん

※道路事情やごみの量により、収集時間が通常時と異なる場合があります。ごみは、必ず午前8時30分までに出してください。

※資源ステーションに出すことになっているごみは、特別収集は実施しません。

### ■美化センター持ち込み稼働日程

#### 【日程】

日程	午前 8時 30分～正午	午後 1時～午後 5時
12月 20日 (土)	×	×
12月 21日 (日) ～	○	○
12月 26日 (金)		
12月 27日 (土)	○	×
12月 28日 (日)	×	×
12月 29日 (月)	○	○
12月 30日 (火)	○	×
12月 31日 (水) ～ 1月 4日 (日)	×	×
1月 5日 (月)	○	○

### ■ごみを持ち込むときの注意点

①ごみは、それぞれ市の指定袋に分別して、中のごみが確認できるようにして持ち込んでください。

※分別されていないごみは、持ち帰ってもらいます。

- ②持ち込みのごみは、途中で飛散しないようにロープなどでしっかりと固定してください。
- ③美化センター内の作業がスムーズにできるように、ごみを種類ごとに分けて持ち込んでください。  
※有料のごみと無料のごみを混載して持ち込まれると、搬入に時間がかかります。
- ④地区のごみステーション(地区ステーション・資源ステーション)を利用できる人は、指定の収集日に指定のごみを地区のごみステーションに出してください。  
※粗大ごみや事業所から出たごみは、地区のごみステーションには出せません。美化センターに直接持ち込んでください。
- ⑤美化センターのごみの搬入は、ごみ収集車が優先です。
- ⑥美化センターは、一般廃棄物処理施設です。産業廃棄物は、産業廃棄物処理業者にご相談ください。

### 問市美化センター

☎33-5782

## ■指名競争入札参加資格審査申請書 (指名願い)の追加受け付け

市では、物品、清掃・警備・設備維持管理・施設管理業務の指名願いの追加受け付けを行います。

【受付期間】12月1日 (月) ~ 12月25日 (木) ※土・日を除く

【提出方法】市財政課入札・契約係に郵送 (12月25日 (木)までの消印有効) で提出してください。

※申請書類は、市ホームページからダウンロードするか、市財政課で取得できます。

【有効期間】令和8年2月1日～令和8年7月31日 (6ヶ月間)

### 申・問市財政課 入札・契約係

☎35-3716 (課直通)



### 今月の表紙 »

10月4日・5日に行われた「米袋バッグデザインコンテスト」。米袋をデザインして自分好みのバッグを作成。作品は、11月30日に行われる「えびの秋季観光祭2025in森岡城」で展示されます。

### 今月の納税 »

国民健康保険税 第5期  
後期高齢者医療保険料 第5期

12月1日 (月) までに納めましょう。

## 12月1日は「世界エイズデー」です

12月1日は「世界エイズデー」です。世界レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に啓発活動が行われています。

宮崎県では、令和6年の新規HIV感染者・エイズ患者の報告数は3件でした。エイズは、治療法の進歩により、HIVに感染しても早期発見・早期治療によってエイズの発症を防ぐことができ、感染していない人と同等の生活を送ることが期待できます。また、宮崎県の梅毒の新規報告数は161件で、過去最多のとなった令和5年の166件とほぼ横ばいの状況です。梅毒は早期の適切な治療で完治が可能です。

小林保健所では、HIV・梅毒等の検査を匿名で受けることができ、費用はかかりません。感染症について不安のある人は、ご相談ください。

【検査日】毎月第2木曜日

祝！100歳  
いつまでも元気で

10月に100歳を迎えた皆さんを紹介します。



津貫 ミツエさん  
(飯野麓)

[12月の検査日] 12月11日(木)

【時間】午後1時30分～午後3時30分

【費用】無料

※前日までに予約が必要です。

申・問小林保健所 健康づくり課 健康管理担当

☎23-3118

### ■ごみのおはなし

#### 【50センチ以上のごみの捨て方】

えびの市では、50センチ未満のものは指定ごみ袋に入れて出すことになっています。しかし、扇風機やファンヒーター、ストーブなど、指定ごみ袋に入りきらず、持ち手が結べずにひもなどで縛ってごみステーションに出しているものがあります。持ち手が結べないものは、「粗大ごみ」として市美化センターに持ち込んでください。

分解して指定ごみ袋に入れて、持ち手が結べる場合は、ごみステーションに出すことができます。

詳しくは、「えびの市ごみの出し方辞典」をご覧ください。

指定ごみ袋に入る大きさに分解して、持ち手が結べる状態にしてください。



### 問市美化センター

☎33-5782

### Editor's »

避難訓練を取材しました。地震や風水害等に備えることはもちろんですが、普段からもしもに備えて考えることが大切だと感じました。(米原)

毎年恒例のイベントとなったオコメクエストは今回で3回目。催しも増え、お米を食べたり、ステージイベントを楽しんだりと、多くの人でぎわっていました。(中川)

## ● 12月の行事予定

※各行事については、変更になる場合があります。

日付・曜日	行事名・会場・時間
週間・月間行事	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館（12月28日～令和8年1月4日）
12月 1日（月）	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館
12月 2日（火）	スマホ教室（飯野地区コミュニティセンター 11:00～14:30）※要予約 ☎ 35-3714（企画課情報係） 母子手帳交付（こども家庭センター 9:30～11:00）※要予約 ☎ 35-1707 消費生活相談（市民環境課 10:00～15:00）
12月 3日（水）	心配ごと相談（総合福祉センター 13:30～16:30 ※受付 16:00まで）
12月 4日（木）	
12月 5日（金）	
12月 6日（土）	美化センター稼働日（8:30～12:00）
12月 7日（日）	
12月 8日（月）	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館
12月 9日（火）	アルコール家族教室（小林保健所 13:30～15:30） 消費生活相談（市民環境課 10:00～15:00）
12月 10日（水）	図書館・歴史民俗資料館休館 人権相談（市役所1-1会議室 10:00～15:00） 行政相談（市役所1-2会議室 10:00～12:00） 心配ごと相談（総合福祉センター 13:30～16:30 ※受付 16:00まで）
12月 11日（木）	年金移動相談（市役所1-1会議室 10:00～15:00）※要予約 ☎ 0986-23-2571（都城年金事務所）
12月 12日（金）	
12月 13日（土）	美化センター稼働日（8:30～12:00） 日本文化交流会（国際交流センター 13:30～15:00）※要予約 ☎ 35-3211 クリスマスパーティ（国際交流センター 17:30～19:30）※要予約 ☎ 35-3211
12月 14日（日）	第13回「第九でえびのを元気に」（文化センター ホール 14:00～）
12月 15日（月）	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館
12月 16日（火）	道の駅定休日 臨時ショップ（au（UQモバイル）の日）（えびの駅 10:00～16:00） 母子手帳交付（こども家庭センター 9:30～11:00）※要予約 ☎ 35-1707 消費生活相談（市民環境課 10:00～15:00）
12月 17日（水）	臨時ショップ（au（UQモバイル）の日）（えびの駅 10:00～16:00） オレンジカフェよかとこ（図書館学習室 9:30～11:30） 心配ごと相談（総合福祉センター 13:30～16:30 ※受付 16:00まで）
12月 18日（木）	市民交流喫茶（国際交流センター 10:00～11:30） 無料法律相談（総合福祉センター 13:30～16:30）※要予約 ☎ 35-2800（社会福祉協議会）
12月 19日（金）	
12月 20日（土）	令和7年度教育フォーラム（文化センター ホール 13:30～） 県内一斉消毒の日（畜舎等の消毒を徹底しましょう）
12月 21日（日）	家庭の日 美化センター稼働日（8:30～17:00）
12月 22日（月）	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館
12月 23日（火）	ひきこもり・こころの健康相談（小林保健所 13:30～15:30）※要予約 ☎ 23-3118 消費生活相談（市民環境課 10:00～15:00）
12月 24日（水）	心配ごと相談（総合福祉センター 13:30～16:30 ※受付 16:00まで）
12月 25日（木）	わかちあいの会〔自死遺族のつどい〕（小林保健所 13:00～15:00）
12月 26日（金）	官公庁仕事納め
12月 27日（土）	美化センター稼働日（8:30～12:00）
12月 28日（日）	
12月 29日（月）	美化センター稼働日（8:30～17:00）
12月 30日（火）	美化センター稼働日（8:30～12:00）
12月 31日（水）	



えびの市  
LINE公式アカウント



えびの市広報  
Facebook



市観光商工課公式  
Instagram



市観光商工課公式  
Instagram (外国人向け)



「マチイロ」  
マチを好きになるアプリ



※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。